

議案関連質疑（5月20日）

1 山田 一誠 議員（自由民主党）

市第 1 号議案 横浜市中期計画2026～2029の策定

- ・特別市の早期法制化の実現
 - ・神奈川県町村会と県内16市長の要望書に対する受け止め
- ・データ駆動型経営
 - ・中期計画で「データ駆動型経営」を基本姿勢に据えた狙い
 - ・主観的・抽象的な「市民の実感」や「市民目線」をどのように客観的に検証し、活用していくのか
 - ・「データに反映されにくいマイノリティのニーズにも応えていくことが重要」との考えに対する見解

市第 2 号議案 横浜市防犯のまちづくり推進条例の制定

- ・条例を制定する必要性
- ・条例の制定により推進される施策の全体像
- ・「子どもを犯罪被害から守る視点とあわせ、市の組織横断的な対策が必要」との考えに対する見解

市第 6 号議案 横浜市空き缶等及び吸い殻等の散乱の防止等に関する条例の一部改正

- ・条例改正という形で受動喫煙対策をさらに進めることとした思い
- ・分煙環境の整備を市の責務として位置付けた理由
- ・条例改正後の分煙環境の整備の考え方

水第 1 号議案 横浜市水道事業及び工業用水道事業の設置等に関する条例の一部改正

- ・水道事業における経営課題の認識
- ・水道事業の経営に関して審議会を設置する狙い
- ・今後の水道事業経営に対する考え方

交第 1 号議案 横浜市乗合自動車乗車料条例の一部改正

- ・市営バスの値上げをなぜ今提案したのか
- ・条例で定める上限運賃を270円とした根拠は何か
- ・条例で上限を270円と定めた上で、240円で実施する理由
- ・今後の運賃値上げをどのように考えているのか
- ・「家計負担への配慮として子育て支援を実施するのであれば、もう少し踏み込んだ運賃設定とすべき」との考えに対する見解

2 竹内 康洋 議員（公明党）

市第 1 号議案 横浜市中期計画2026～2029の策定

- ・計画策定にあたり特に重視した点
- ・計画実現に向けた決意

市第 2 号議案 横浜市防犯のまちづくり推進条例の制定

- ・条例制定に込めた思い
- ・条例に基づく新たな防犯計画の重点施策

市第 5 号議案 横浜市区民文化センター条例の一部改正

- ・金沢区民文化センターの整備スケジュール
- ・地域の声を踏まえた金沢区民文化センターの施設構成の特徴
- ・金沢区民文化センターに期待すること

市第 6 号議案 横浜市空き缶等及び吸い殻等の散乱の防止等に関する条例の一部改正

- ・条例改正後の歩行喫煙やポイ捨て、煙や臭いに対する郊外部の対策
- ・「今後、さらに喫煙禁止重点地区の指定を進めるべき」との考えに対する見解

市第 7 号議案 横浜市公園条例の一部改正

- ・舞岡八幡山しぜん公園にスケートボード場を整備する理由
- ・舞岡八幡山しぜん公園のスケートボード場の利用料金設定の考え方
- ・本格的なスケートボード場の活用方法

水第 1 号議案 横浜市水道事業及び工業用水道事業の設置等に関する条例の一部改正

- ・水道経営審議会における検討への利用者意見等の反映についての考え方
- ・水道経営審議会における検討内容に関する情報の利用者への発信

交第 1 号議案 横浜市乗合自動車乗車料条例の一部改正

- ・「家計負担に配慮した運賃設定とするべき」との考えに対する見解
- ・「市営バスに限らず民間バスも含め、将来にわたり市内のバス交通を維持していくべき」との考えに対する見解

市第 14 号議案 特定公園施設の取得

- ・大通り公園のリニューアルの狙い
- ・Park-PFI事業により整備する公園施設
- ・大通り公園リニューアル事業においてPark-PFIを導入する意義

3 高田 修平 議員（立憲民主党）

市報第 4 号 訴えの提起の専決処分報告

- ・給食費の未納状況
- ・「効率的な徴収方法を検討すべき」との考えに対する見解

市第 1 号議案 横浜市中期計画2026～2029の策定

- ・市民目線の経営サイクルにより、新たな中期計画の実効性をどのように確保するのか
- ・「施策の効果をより高めるためには、市民の意識や暮らしの状態などを様々な手法で把握していくべき」との考えに対する見解

市第 2 号議案 横浜市防犯のまちづくり推進条例の制定

- ・条例の実効性を高めるため、どのようにKPIを設定し取り組んでいくのか
- ・市民の役割を明記することの効果と市民への支援
- ・条例制定によって実施する取組への意気込み

市第 4 号議案 横浜市市税条例の一部改正

- ・減額措置の対象となる住宅を断熱等性能等級6以上のものに重点化する狙い
- ・住宅の更なる省エネ化の実現に向けた決意

市第 6 号議案 横浜市空き缶等及び吸い殻等の散乱の防止等に関する条例の一部改正

- ・公共の場所における喫煙禁止の周知啓発の方法
- ・分煙環境整備に向けた検討状況
- ・「地方たばこ税の納税者である喫煙者にも配慮し、受動喫煙対策に資する喫煙所整備を進めるべき」との考えに対する見解

交第 1 号議案 横浜市乗合自動車乗車料条例の一部改正

- ・これまでの経営改善に向けた企業努力と今後の経営改善策の考え方
- ・「交通局の企業努力を利用者にも理解してもらえよう、広報周知に取り組むべき」との考えに対する見解

市第 12 号議案 横浜市立学校条例の一部改正

- ・東戸塚小学校分校を設置する理由
- ・東戸塚小学校分校の開校に向けた今後の進め方

市第 14 号議案 特定公園施設の取得

- ・「公園リニューアルにおいては、周辺施設やまちとの連携をより一層進めるべき」との考えに対する見解

4 柏原 すぐる 議員（日本維新の会・無所属の会）

市第 1 号議案 横浜市中期計画2026～2029の策定

- ・市内で生み出される付加価値を高めることの重要性
- ・税源涵養についての基本姿勢
- ・土地利用誘導や規制緩和等により、民間投資を引き出し、地域経済の活性化と税収増につなげていくことについての基本的な考え方
- ・「課税自主権の活用について、本市の成長戦略や財政課題を踏まえ、より踏み込んで検討していくべき」との考えに対する見解
- ・公共施設の適正化の推進に向けた決意
- ・「特別市制度の必要性や効果について市民理解を丁寧に醸成していくとともに、戦略的なメディア対応に取り組んでいくべき」との考えに対する見解

市第 4 号議案 横浜市市税条例の一部改正

- ・本市独自の都市計画税の減額措置が住宅の省エネ化の推進という政策目的の達成に効果があったのか

市第 6 号議案 横浜市空き缶等及び吸い殻等の散乱の防止等に関する条例の一部改正

- ・「条例改正後の喫煙禁止重点地区において、より一層実効性を確保していくべき」との考えに対する見解
- ・鶴見駅西口喫煙所の整備の進捗
- ・市内全域で過料を科さない理由
- ・「民有地のパブリック空間における受動喫煙対策を強化するべき」との考えに対する見解
- ・「誰もが利用できる喫煙所を、公民連携により増やしていくべき」との考えに対する見解
- ・「既存飲食店における受動喫煙対策の独自規制を検討すべき」との考えに対する見解

交第 1 号議案 横浜市乗合自動車乗車料条例の一部改正

- ・「より早い段階で運賃見直しなどの経営改善を図るための判断をすべきだった」との考えに対する見解
- ・運賃改定の判断が遅れたことについて、経営判断上の課題の有無
- ・今回の運賃改定による市営バスネットワーク維持の可否
- ・今回の運賃改定にあたって行った経営努力
- ・これまでの市営バスの経営における、人材確保や施設更新への投資量についての認識
- ・「今回の運賃改定を単なる赤字補填ではなく、戦略的投資へ転換する契機とすべき」との考えに対する見解
- ・小児運賃設定の考え方と政策的な位置づけ

- ・「運賃の値上げに伴い、敬老パスも負担金単価や利用者負担を見直すべき」との考えに対する見解

5 横溝 じゅん子 議員（国民民主党）

市第 1 号議案 横浜市中期計画2026～2029の策定

- ・施策の効果と市民実感の数値の変化の分析方法及び分析結果の施策の改善・見直しへのつなげ方
- ・市民の実感を的確に捉え、政策判断に生かす力の組織全体としての高め方

市第 2 号議案 横浜市防犯のまちづくり推進条例の制定

- ・市が実施している詐欺被害者への対応
- ・条例を契機とした広報啓発の強化の考え方

市第 5 号議案 横浜市区民文化センター条例の一部改正

- ・金沢区民文化センターの設計において、まちの魅力向上につながる施設となるように重視した点
- ・若年層・子育て世代の意見反映と継続的なにぎわい創出

市第 6 号議案 横浜市空き缶等及び吸い殻等の散乱の防止等に関する条例の一部改正

- ・屋外の受動喫煙対策についての庁内での検討の経過
- ・「実効性を高めるため、喫煙所の整備について、スピード感をもって積極的に進めるべき」との考えに対する見解

水第 1 号議案 横浜市水道事業及び工業用水道事業の設置等に関する条例の一部改正

- ・施設整備に係る事業費の水準や財政運営についての考え方

交第 1 号議案 横浜市乗合自動車乗車料条例の一部改正

- ・更なる値上げの必要が生じるケースについての想定
- ・今後の事業運営に対する見解

6 白井 正子 議員（日本共産党）

市第 1 号議案 横浜市中期計画2026～2029の策定

- ・「市長のパワハラ疑惑の第三者調査の結果が出ていない中で、「人権の尊重を基調」にした今後4年間の方針を決めるのは早計」との考えに対する見解

市第 2 号議案 横浜市防犯のまちづくり推進条例の制定

- ・「防犯施策の推進は必要だが、市民の役割を定めることにより、犯罪に遭うことが自己責任と受け取られる懸念がある」との考えに対する見解

市第 6 号議案 横浜市空き缶等及び吸い殻等の散乱の防止等に関する条例の一部改正

- ・「禁煙エリアの拡大と公衆喫煙所の整備促進は矛盾がある」との考えに対する見解

市第 7 号議案 横浜市公園条例の一部改正

- ・「スケートボード施設の利用にあたり、受益者負担を求めるべきではない」との考えに対する見解

交第 1 号議案 横浜市乗合自動車乗車料条例の一部改正

- ・「物価高騰で市民のくらしが厳しい中、バス運賃は値上げではなく、現状維持にするために、公共の役割を発揮し、一般会計からの補助支援を検討すべき」との考えに対する見解

市第 14 号議案 特定公園施設の取得

- ・「利益を優先する特定事業者に公共の場を提供すべきでない」との考えに対する見解

7 荻原 隆宏 議員（横浜の風）＜3分＞

市報第 4 号 訴えの提起の専決処分報告

- ・生命保険差し押さえによる学校給食費回収

市第 2 号議案 横浜市防犯のまちづくり推進条例の制定

- ・被害者非難及び二次被害の防止

8 大野 トモイ 議員（大野トモイ）＜3分＞

市報第 4 号 訴えの提起の専決処分報告

- ・給食の意義
- ・経済的支援が必要な方への支援
- ・子どもが悲しい思いをしないための配慮

〔 諮問市第 1 号 下水道使用料の減免適用解除処分に係る審査請求に関する諮問

諮問市第 2 号 下水道使用料の減免適用解除処分に係る審査請求に関する諮問

諮問市第 3 号 下水道使用料の減免適用解除処分に係る審査請求に関する諮問

の3件

- ・経緯及び再発防止策

< >は発言申告時間